うまい汁は吸わせない！

BAYER

キラップ® 粒剤

斑点米カメムシを粒剤で!!

キラップが入っています
エチプロール配合剤

製品情報はこちら

®キラップ、イモチエースはバイエルグループの登録商標

キラップ®粒剤

農林水産省登録 第22079号
有効成分：エチプロール2.0% 殺虫剤分類 2B
人畜毒性：普通物 (毒劇物に該当しないものを指していう通称)

特　長

① 近年問題となっている斑点米カメムシ類に対し高い防除効果を示します。
特に、アカヒゲホソミドリカスミカメのようなカスミカメムシ類に卓効を示します。

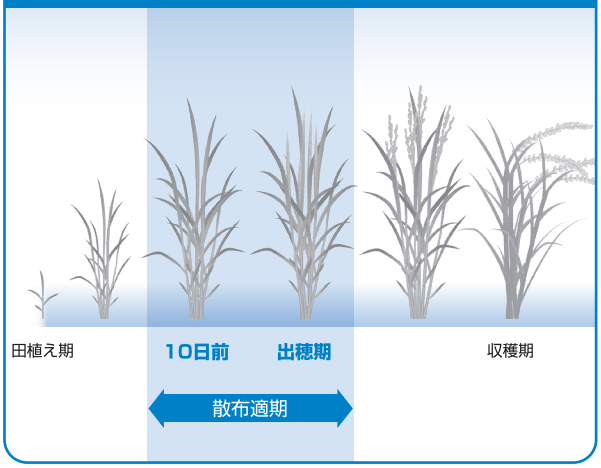
② 散布適期幅が広いので使いやすい薬剤です。

③ 長い残効性を有しているので、安定した効果を示します。

④ 粒剤タイプなので、防除作業が軽減できます。

⑤ 飛散による周辺作物への影響の少ない薬剤です。

上手な使い方



適用害虫および使用方法

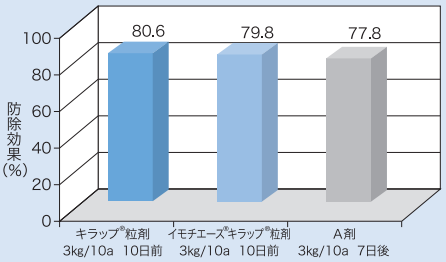
2023年5月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	使用回数＊		使用方法
				本剤	エチプロール	
稲	カメムシ類 ウンカ類	3kg/10a	収穫14日前まで	2回	2回 (は種時(直播)または 移植時までの処理は1回)	湛水散布

＊印は収穫物への残留回避のため、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

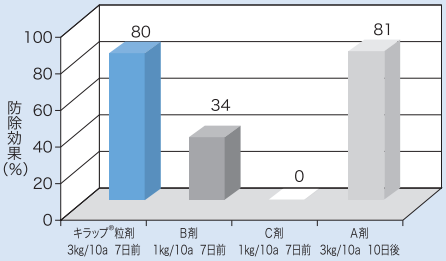
効果試験(委託試験)

■カメムシ類に対する効果



試験機関：福井県農業試験場
主要カメムシ種：ホソハリカメムシ、トゲシラホシカメムシ
試験場所：福井県南条郡南越前町
処理月日：平成17年7月10日（出穂10日前）但し、対照薬剤A剤は出穂7日後
調査月日：平成17年8月24日
調査方法：各区の畦畔から3列目の稲株を10 株を刈り取り、粗玄米について斑点米を調査した(14282-17349粒)。

■カメムシ類に対する効果



試験機関：秋田県農業試験場
主要カメムシ種：アカヒゲホソミドリカスミカメ
試験場所：秋田県秋田市
処理月日：平成17年7月25日（出穂7日前）但し、対照薬剤A剤は出穂10日後
調査月日：平成17年9月20日
調査方法：各区2ヵ所x10株、計20株を刈り取り、乾燥・調整後、精玄米について斑点米を調査した(23300-27182粒)。

注意事項

●使用量に合わせ秤量し、使いきって下さい。
●敷布に当っては、湛水状態(水深3～5cm)で均一に散布し、散布後少なくとも4~5日間は湛水状態を保ち、(散布後)7日間は落水およびかけ流しをしないで下さい。
●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにして下さい。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意して下さい。
○ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにして下さい。
○関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めて下さい。
●空袋は圃場などに放置せず適切に処理して下さい。
●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
●本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眠科医の手当を受けて下さい。
●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。
●直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。
●漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収して下さい。
●火災時は、適切な保護具を着用し消化剤等で消火に努めて下さい。
●移送取扱いは、丁寧に行って下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。　●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。　●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社
東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 https://cropscience.bayer.jp/
お客様相談室 0120-575-078 9:00～12:00,13:00～17:00 土日祝日および会社休日を除く

F-1123 23.05.NY